

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社ミライト・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 1417 URL <https://www.mirait.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 塚本 雅一 (TEL) 03-6807-3124
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	89,546	7.4	1,740	48.4	2,560	49.8	1,279	40.5
2020年3月期第1四半期	83,344	26.2	1,173	△40.8	1,709	△27.2	910	△31.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △67百万円(-%) 2020年3月期第1四半期 1,715百万円(△13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	11.92	—
2020年3月期第1四半期	8.99	8.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	316,000	216,597	67.5
2020年3月期	352,134	218,710	61.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 213,224百万円 2020年3月期 215,423百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	435,000	△1.4	22,000	0.0	23,300	0.4	15,500	1.8	144.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	108,325,329株	2020年3月期	108,325,329株
2021年3月期1Q	959,393株	2020年3月期	958,390株
2021年3月期1Q	107,366,385株	2020年3月期1Q	101,326,371株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は、取締役及び執行役員に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託」を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期決算の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期決算の財政状態の概況	P. 2
(3) 今後の見通し	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期決算の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言発出に伴う活動自粛や、各国の行動制限の影響を受け、極めて厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業である情報通信エンジニアリング事業においても、活動自粛や工事部材の納入遅れなどにより、一部工事の進捗が遅れているほか、新規受注の獲得にも影響が生じておりますが、事業環境は総体的には底堅く推移しております。

こうしたなか、当社グループは、「総合エンジニアリング&サービス会社」として人々の生活を支える社会インフラを構築するため、通信事業各社をはじめとするお客様と連携し、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じながら事業活動を継続するとともに、当社グループ自身の働き方改革の進展と事業運営の効率化にも取り組んでおります。

当第1四半期は、NTT事業における設備運營業務の増加、環境・社会イノベーション事業における空調工事の増加、ICTソリューション事業における大手電機販売店向けソフト開発案件の完成やモバイル関連の工事部材や学校向けPC・サーバー等物販の増加などにより売上高の確保に努めました。

また、中長期的なグローバル事業拡大を目的として、シンガポールにおいて電気工事を営むYL Integrated Pte Ltd及び同社の子会社2社を連結子会社化するとともに、中国（上海市）を中心に通信タワーの建設及びシェアリングサービスの提供を営むShanghai Changling Communication Equipment Co., Ltdを子会社化することを決定いたしました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績につきましては、受注高は1,091億4百万円（前年同四半期比3.5%減）、売上高は895億4千6百万円（前年同四半期比7.4%増）、営業利益は17億4千万円（前年同四半期比48.4%増）、経常利益は25億6千万円（前年同四半期比49.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億7千9百万円（前年同四半期比40.5%増）となりました。

(2) 当四半期決算の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、未成工事支出金等が増加したものの、完成工事未収入金等の売掛債権が減少したことにより前連結会計年度末と比べて361億3千3百万円減少し3,160億円となりました。

負債は、短期借入金や工事未払金等が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ340億2千1百万円減少し994億2百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益12億7千9百万円の計上があったものの、配当金の支払い21億5千6百万円があったこと等により、21億1千2百万円減少し2,165億9千7百万円となりました。

この結果、自己資本比率は67.5%（前連結会計年度末は61.2%）となりました。

(3) 今後の見通し

今後につきましては、2020年3月に商用サービスの提供が開始された第5世代移動通信システム(5G)によるサービス拡大に加え、緊急事態宣言解除後の「新しい生活様式」のもと、オンライン授業の拡大やテレワーク・在宅勤務の浸透等に伴い、新たなICTソリューションに対する期待が高まる一方、現時点では新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない状況にあり、先行き不透明な状況が継続するものと予想されます。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、当第1連結累計期間において当社グループの経営成績等の状況に重要な影響を及ぼす可能性がある事象が発生していないことから、2020年5月8日に公表しました業績予想から変更はありません。

今後、業績予想との差異が明らかとなった場合には、適宜公表いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,543	44,978
受取手形・完成工事未収入金等	147,584	95,161
未成工事支出金等	32,758	40,610
リース投資資産	6,123	5,783
その他	5,798	5,276
貸倒引当金	△96	△77
流動資産合計	225,712	191,733
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	38,948	38,795
土地	32,806	32,807
建設仮勘定	1,383	2,295
その他(純額)	9,457	9,383
有形固定資産合計	82,596	83,282
無形固定資産		
顧客関連資産	1,943	1,802
のれん	2,921	2,776
ソフトウェア	1,729	1,692
その他	118	117
無形固定資産合計	6,711	6,389
投資その他の資産		
投資有価証券	30,139	27,482
退職給付に係る資産	1,967	2,016
繰延税金資産	2,081	2,070
敷金及び保証金	1,385	1,418
その他	1,687	1,753
貸倒引当金	△147	△144
投資その他の資産合計	37,114	34,596
固定資産合計	126,422	124,267
資産合計	352,134	316,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	58,738	43,721
短期借入金	16,789	217
未払法人税等	3,281	900
リース債務	3,371	3,338
未成工事受入金	4,670	5,813
工事損失引当金	959	890
賞与引当金	7,515	4,106
役員賞与引当金	120	53
完成工事補償引当金	7	7
その他	9,284	12,508
流動負債合計	104,738	71,558
固定負債		
長期末払金	213	170
リース債務	7,607	7,171
繰延税金負債	1,650	1,318
再評価に係る繰延税金負債	41	41
役員退職慰労引当金	128	131
株式報酬引当金	282	312
退職給付に係る負債	17,635	17,638
資産除去債務	172	172
その他	953	885
固定負債合計	28,685	27,844
負債合計	133,424	99,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	69,399	69,399
利益剰余金	135,546	134,740
自己株式	△1,386	△1,387
株主資本合計	210,559	209,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,967	4,768
土地再評価差額金	△98	△98
為替換算調整勘定	△281	△1,450
退職給付に係る調整累計額	276	252
その他の包括利益累計額合計	4,863	3,471
非支配株主持分	3,287	3,373
純資産合計	218,710	216,597
負債純資産合計	352,134	316,000

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
完成工事高	83,344	89,546
完成工事原価	74,690	80,260
完成工事総利益	8,654	9,286
販売費及び一般管理費	7,481	7,546
営業利益	1,173	1,740
営業外収益		
受取利息	29	21
受取配当金	466	556
為替差益	—	198
保険解約返戻金	7	16
持分法による投資利益	14	—
その他	103	125
営業外収益合計	621	917
営業外費用		
支払利息	9	11
持分法による投資損失	—	60
為替差損	54	—
その他	20	25
営業外費用合計	84	97
経常利益	1,709	2,560
特別利益		
固定資産売却益	394	2
投資有価証券売却益	—	473
特別利益合計	394	476
特別損失		
固定資産除却損	21	54
投資有価証券売却損	31	5
その他	4	17
特別損失合計	57	77
税金等調整前四半期純利益	2,046	2,959
法人税等	1,133	1,622
四半期純利益	913	1,337
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	910	1,279
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	57

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	610	△197
為替換算調整勘定	223	△1,183
退職給付に係る調整額	△29	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△0
その他の包括利益合計	802	△1,405
四半期包括利益	1,715	△67
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,711	△111
非支配株主に係る四半期包括利益	3	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。